

プログラム4 ふくしまのにぎわい創出プログラム

住民自らによる地域づくりを推進することにより地域の魅力を高めるほか、雇用の場の確保、定住・二地域居住の推進、文化・スポーツの振興など、あらゆる方法を用いて本県の魅力を発掘し、新たに創出し、高め、発信し、また、近隣各県と連携しながら経済・観光等で広域的な交流を進めることなどにより、人口流出の抑制を図り、にぎわいを高めるための取組みを進めます。

(1) 活力に満ち魅力あふれる地域づくり

新1 地域のスクラム応援事業（総務部） 1,900

市町村が地域のニーズに応じた地域づくりを行えるよう、市町村間の自主的な広域連携を促進し、小規模町村等が広域連携に係る協議会等を設置する場合には、県職員を駐在させるとともに、その運営事務費等を交付するなど、市町村の主体的な広域連携を支援する。

新2 地域づくり総合支援事業（過疎・中山間地域振興担当理事（企画調整部）） 410,000

民間団体等が行う地域づくり活動を支援するとともに、地方振興局を中心に出先機関が連携し、地域の実情に応じた事業を企画・実施する。さらに集落等が行う再生事業に加え、地域づくり団体等が集落と協定を結び、地域資源を活用した経済循環を構築しながら集落の活力向上を図る事業を支援する。

新3 地方振興局重点施策推進事業費（総務部） 25,000

「いきいき ふくしま創造プラン」の地域別重点施策の実現に向けて、地方振興局を始めとする出先機関が連携を図りながら、課題解決に向け、現場の判断で地域の実情に応じた事業を実施する。

4 大学等の知の活用による地域支援事業（企画調整部） 7,116

「大学等空白地域」において複数大学等が連携して行う地域課題解決に向けた取組みを支援する。また、地域課題解決のためのアドバイザー派遣を行うとともに、地域貢献事例や研究分野等を紹介するセミナー及び相談会を開催し、大学と地域の自主的な連携を促進する。

新5 新編「歳時記の郷・奥会津」活性化事業（企画調整部） 229,547

「人が住み、集まる魅力的な奥会津」を目指し、只見川電流流域振興協議会及び流域町村が取り組む地域産業の確立や暮らし向上のための事業、広域交流を促進する施設整備等の事業に対して支援を行う。

新6 過疎・中山間地域における地域交通確保事業（土木部） 5,000

過疎・中山間地域において、住民の安全・安心を支える地域交通の確保を図るため、過疎・中山間地域の移動実態やニーズ等の調査、改善方策の検討を行う。

新7 過疎・中山間地域力育成事業（過疎・中山間地域振興担当理事（企画調整部）） 4,741

大学生と過疎・中山間地域の集落が協働して作成する活性化策に関する討論会の開催や、その活性化策の実証実験に対する支援を行うとともに、集落支援員など地域をけん引する人材を育成することにより、内と外の両面から地域力を育成する。

8 新規高卒者等雇用対策事業（商工労働部） 18,091

新規高卒未就職者や就職を希望する高校生に対する就職支援のため、就職未内定のまま高校を卒業した者に対して採用内定を出した企業等に雇用助成金を支給するとともに、テクノアカデミーの施設やノウハウ等を活用した就職指導や技術体験等を実施する。

新9 頑張る農業応援！新規就農定着支援事業（農林水産部） 13,133

新規就農の促進と定着を図るため、新規就農者の雇用の受け皿と期待されている農業法人等が新規就農者に対する研修を行う場合に支援するとともに、求職者等に対して新規就農相談と農業法人の合同説明会を行う。

新10 森林整備担い手対策基金事業費（農林水産部） 129,069

森林整備を担う者に対し、各種研修の実施や福利厚生の充実強化、労働安全衛生等の事業を実施する。
【林業新規就業支援事業：雇用情勢が悪化していることから、若者等の林業への就労を促進するため、林業就業希望者に対し、実践研修と併せて労働報酬経費を支援する。（12,212千円）】

（2）文化・スポーツの振興などによる魅力発信**新1 いきいき地域文化活力創出事業（教育庁、文化スポーツ局） 37,050**

地域の教育力向上や文化・観光・産業等が融合した地域活性化を図るため、県立文化施設6館の連携した取組みや新たな文化創造へ向けた取組みを行う。（平成22年度については、会津の「漆」等を中心とした取組み。）

新2 ふくしま総文交流推進事業（教育庁） 12,252

平成23年度に開催予定の全国高等学校総合文化祭に向けて、小・中学生から一般県民までが広く参加できるプレ大会等の交流イベントを開催するとともに、文化活動、観光情報等の本県の魅力を、高校生の手により県外へ発信する。

3 ふくしまの森林文化復興事業（農林水産部） 41,055

先人達が育ててきた森林と人との関係を次世代へ引き継ぐため、県内文化施設5館の連携により、「森林文化」を統一テーマとした企画展などを行い、県民参加による森林づくりの意識醸成、森林づくりへの参画を促す。〔森林環境税充当事業〕

新4 「陸上王国福島」基盤整備事業（文化スポーツ局） 2,435

競技力向上のリーディングスポーツとして陸上競技を発展させるために、トップアスリートを招聘しての強化練習会等を行うとともに、教員を福島大学に駐在させ、高度なノウハウを学ぶことにより専門性の高い指導者を育成する。

新5 スポーツによる中国ジュニアチームとの交流事業（文化スポーツ局） 1,387

水泳競技（飛込）において、世界でもトップクラスの競技力をもつ中国（上海）に指導者と選手を派遣し、中国ジュニアチームとの合同練習を行うことにより、競技力を高めるとともに、文化交流を行い、真の国際人として活躍できる人材の育成を図る。

6 世界のスキーリゾートふくしま創造事業（文化スポーツ局） 2,250

関係団体等による「スキーリゾートふくしま創造会議」を設置し、地域の観光資源などを活用した事業を連携して行い、「世界のスキーリゾートふくしま」と呼ばれるにふさわしい地域づくりを目指す。

（再掲） うつくしま文化元気ルネサンス事業（文化スポーツ局） 8,979

プログラム5 - （1） 5に同じ

（3）定住・二地域居住と観光などによる交流の推進**新1 田舎に住んで民家促進事業（土木部） 4,597**

市町村や地域で活動するNPO団体、不動産・建設業団体と連携して「（仮称）空き家・古民家相談センター」を設置して、空き屋や中古物件の情報提供、空き屋等の改修や暮らしに関する支援を行う。

2 ふくしま定住・二地域居住推進戦略事業（観光交流局） 31,691

専門相談窓口において本県への定住・二地域居住の相談を行うとともに、田舎暮らし専門誌やホームページなどの媒体を使ってPRを実施する。

新3 福島大型観光キャンペーン推進プロジェクト（観光交流局） 16,004

積極的な観光誘客を図るため、平成24年度を目途に全県的に実施予定の「大型観光キャンペーン」に向けて、地域が主体的に地元の魅力を提案していく着地型観光を展開するための人材育成やPR活動を行う。

新4 「合宿の里ふくしま」推進事業（観光交流局） 5,735

合宿誘致による都市部住民と地元住民の交流などによる地域の活性化を図るため、「ふくしま合宿誘致推進会議」（仮称）を設けて受け入れ態勢の検討を行うとともに、新規合宿団体を対象とした「モニター合宿」の実施や全県的な合宿情報の発信などを行う。

新5 国際会議等誘致推進事業（企画調整部） 3,024

海外に向けた本県のイメージづくりと認知度向上、さらには地域経済の活性化を図るため、国際会議等の誘致を推進する。

新6 上海万博関連PR強化事業（観光交流局） 16,310

平成22年度に開催される上海万博のタイアップ事業である上海世界旅遊観光資源博覧会にブース出展し、本県の観光や県産品などの魅力をPRすることにより、本県への誘客、さらには福島空港上海便の利用促進につなげる。

新7 ふくしまふるさと体験交流促進事業 8,165
 (過疎・中山間地域振興担当理事(観光交流局))

体験交流型観光(グリーン・ツーリズム、子ども農山漁村交流プロジェクトなど)の受入体制整備や誘致活動をする団体(地域協議会)への支援を行うとともに情報発信により誘客を図る。

新8 福島空港を活用した青少年交流推進事業(空港担当理事(観光交流局)) 12,365

スポーツの競技力向上や交流人口の拡大、福島空港の利活用を図るため、福島空港を利用してJヴィレッジで合宿を行う団体等に対して支援を行う。
 また、海外からの教育旅行を受け入れた学校が、相互交流のために返礼を行う際に支援を行う。

プログラム4	事業数	事業費(千円)
本資料に掲載した事業	24	1,037,917
その他の事業	28	3,466,837
合計	52	4,504,754

再掲事業は除く